

# 国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

研修名	アメリカ・グローバルキャリアプログラム
-----	---------------------

留学費用項目 (申込時の料金は除く)	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	48,000 円	
図書費・学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	6,000 円	
現地通学費	50,000 円	(研修先まで 15 分) 交通機関がほぼなかったのでタクシーを主に利用しました。ホームステイから研修先まではホストが連れて行ってくれたり、迎えに来てくれました。
教養娯楽費	0 円	
被服費	8,000 円	
雑費	0 円	
その他	0 円	例:
<b>合計</b>	<b>122,000 円</b>	

渡航準備について
<b>1) 現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか</b>
現金の用意方法: その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート
<b>2) どの方法での支払いが役に立ったか等があれば記載してください</b>
私が行って全ての食堂や場所がクレジット対応で会計が便利で問題ございませんでした。
<b>3) 現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)は何を用意しましたか。良かった場合は具体的に記載してください。</b>
韓国の Esim アプリを利用してその中で3週間プランを購入して使いました。(ロ밍 도깨비というアプリです。)
<b>4) 日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか</b>
アメリカでも室内で靴を履かない家がありましたのでスリッパがすごく便利です。

現地情報
<b>1) 活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 研修の相談窓口、現地の友人等)</b>
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等: ) 特記事項:
<b>2) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？</b>
現地の危険地域に関する情報は、事前にインターネットや周囲の方から収集しました。また、防犯対策としては主にタクシーを利用し、観光地や目的地へ直接移動するよう心がけました。その結果、盗難などの犯罪に巻き込まれることはありませんでした。
<b>3) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。</b>
研修先にも滞在先でも Wi-Fi がございました。Esim も問題なく機能しました。

滞在形態関連	
<b>1) 留学中の滞在先の種類</b>	<b>2) 部屋の形態</b>
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル	<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 人)
<b>3) 共有部分</b>	

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

#### 4)感想:(滞在先の感想、これから留学する人のためのアドバイス等)

滞在中は、毎日インターン先まで送り迎えをしていただき、朝食と夕食も用意していただきました。どの料理もとても美味しく、温かい家庭の雰囲気の中で安心して過ごすことができました。英語が十分ではない中でも優しく接していただき、本当の家族のように感じられる、とても貴重で忘れられない経験となりました。

## プログラムについて

### プログラム参加前について記載してください

#### 1)どのような目的でこのプログラムに申し込みましたか。

本プログラムに申し込んだ目的は、実践的な英語力を身につけるとともに、海外でのインターンシップを通して自分の将来の方向性を明確にするためです。特に、異文化環境の中で実際に働く経験を通して、自分の強みや課題を把握し、今後の学習やキャリア選択に活かしたいと考えました。また、現地の人々との交流を通じて視野を広げ、多様な価値観に触れることで、自身の成長につながることも目的の一つです。

#### 2)参加するにあたっての目標はありますか。

本プログラムに参加するにあたっての目標は、実践的な英語力を向上させるとともに、インターンシップを通して主体的に行動する力を身につけることです。特に、業務や日常生活の中で自分から積極的に英語を使い、コミュニケーション能力を高めたいと考えています。また、インターン終了後には TOEIC を受験し、これまでのスコアである 720 点を上回ることを具体的な目標としています。さらに、今回の経験を通して自分の将来の方向性を明確にし、今後の学習やキャリアにつなげていきたいです。

#### 3)申込時では、どのような業界で働きたいと考えましたか。

申込時では、将来的にマーケティング分野に関わる仕事に就きたいと考えていました。人に情報や価値を伝え、行動につなげる仕事に興味があり、そのためにも海外での経験を通して視野を広げたいと考え、本プログラムに応募しました。

## プログラム選択の参考となる点を記載してください

#### 1)どのような業界で実習を行いましたか。

AOI College of language school という語学教育機関において、主に広報・マーケティングに関わる業務を中心とした実習を行いました。

#### 2) 主要な実習内容を記載してください。

主な実習内容としては、学校の広報活動の一環として、SNS に掲載するリール動画や投稿の制作を行いました。Canva や CapCut などのツールを活用し、視覚的に分かりやすく魅力が伝わるコンテンツ作成に取り組みました。

#### 3)業界、仕事内容について、イメージとの違いはありましたか。日本との違いなどを感じた場合は、どのように異なっていると感じましたか。

業界や仕事内容については、事前に持っていたイメージとの違いを感じました。これまでは、デザイン性や見た目の良さを重視する仕事だと考えていましたが、実際には「どのようにすれば相手に価値が伝わり、行動につながるか」という点を強く意識する必要がありました。特に、ターゲットとなる人に対して訴求力のある内容を考えることが重要であり、単なる制作作業ではないことを実感しました。また、日本との違いとして、より個人の意見やアイデアが重視され、自分から積極的に発言する姿勢が求められる点が印象的でした。さらに、アメリカではターゲット層や文化的背景を踏まえたマーケティングが重要視されており、より広い視点で考える必要があると感じました。

#### 4) プログラムや実習内容について、良かった点、悪い点(大変だった点)を記載してください。

大変だった点は、自分の考えたデザインや内容と、上司の求める方向性との違いを調整することでした。どちらか一方を優先するのではなく、双方の意図を理解しながら最適な形を見つける必要があり、試行錯誤を重ねることになりました。また、英語でのコミュニケーションに不安がある中で、自分の意見を伝えることにも難しさを感じました。

#### 5) プログラム参加の成果等を記載してください。

本プログラムに参加した成果として、実践的な英語力と主体的に行動する姿勢を身につけることができたと感じています。特に、インターンシップや日常生活の中で、自分から積極的に英語でコミュニケーションを取ることを意識するようになり、英語を使うことへの抵抗感が大きく減少しました。

また、広報業務を通して、相手に価値を伝え、行動につなげることの重要性を理解することができました。さらに、異文化環境の中で多様な価値観に触れたことで、視野が広がり、自分の考えを柔軟に持つことの大切さを実感しました。

なお、TOEIC については今後受験予定ですが、本プログラムで得た経験を活かし、これまでのスコアを上回ることを目標としています。今回の成果を今後の学習やキャリアにしっかりとつなげていきたいと考えています。

## 英語力／コミュニケーションについて

### 1) 申込時の英語スコアを記載してください。

TOEIC 720

### 2) 渡航前に語学力向上に向け、どのような取り組みを行いましたか。

渡航前は、語学力向上のために、日常的に英語に触れる機会を増やすことを意識しました。特に、リスニング力を高めるために英語の動画や音声を積極的に視聴し、実際の会話表現に慣れるよう努めました。

また、アルバイト先では外国人のお客様に対して自分から英語で話しかけることを意識し、実際に使う機会を増やすようにしていました。完璧な英語を話すことよりも、伝えようとする姿勢を大切に、積極的にコミュニケーションを取ることを心がけていました。

### 3) 実習/ホームステイでのコミュニケーションや英語力の向上について、工夫したこと、成果などを自由に記載してください。

実習や日常生活におけるコミュニケーションでは、完璧な英語を話すことよりも「自分から伝えようとする姿勢」を大切にしました。分からない単語や表現があっても、そのままにせず、簡単な英語やジェスチャーを使って積極的に会話を続けるように工夫しました。

また、インターンシップの場面では、自分から質問したり、意見を伝えることを意識し、英語を使う機会を増やすよう努めました。さらに、日常生活の中でも積極的に会話に参加することで、実際に使われる表現や言い回しを自然に身につけることができました。

その結果、英語を使うことへの抵抗感が減り、以前よりも自信を持ってコミュニケーションを取ることができるようになりました。完璧でなくても伝えることが重要であるという意識が身についたことが、大きな成果だと感じています。

## 異文化体験について

### 1) 日本とは異なると感じた、印象に残る体験があれば紹介してください。

日本とは異なると感じた印象的な体験は、インターンシップにおけるコミュニケーションの取り方です。アメリカでは、自分の意見や考えをはっきりと伝えることが重視されており、実習中も積極的に発言する姿勢が求められました。日本では、相手の意見を優先したり、空気を読むことが重視される場面が多いですが、現地では自分の考えを明確に伝えることが信頼につながると感じました。

また、上司との関係においても、意見を交換しながらより良い結果を目指す姿勢が印象的でした。自分の考えと異なる意見が出た際には、その違いを調整しながら最適な形を見つけていくプロセスを経験することができました。

このような体験を通して、多様な価値観を受け入れながら、自分の意見を持ち、伝えることの重要性を実感しました。

## 留学体験記

### 研修や生活全般、今後の学生生活への抱負等、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

本研修を通して、語学力だけでなく、自分から行動することの大切さを学ぶことができました。最初は英語に対する不安もありましたが、完璧でなくても積極的に話しかけることで、多くの学びや出会いにつながることを実感しました。今後の学生生活においては、この経験を活かし、主体的に行動し続けたいと考えています。

後輩の皆さんには、失敗を恐れずに挑戦することの大切さを伝えたいです。現地での経験は、自分の考え方や価値観を大きく変える貴重な機会になるため、一つひとつの経験を大切にしながら積極的に行動してほしいと思います。

# 国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

研修名	アメリカ・グローバルキャリアプログラム
-----	---------------------

留学費用項目 (申込時の料金は除く)	かかった費用 (円換算)		備考 特記事項があれば記入してください。
食費	20000	円	ご飯の量が多く、2食に分けて食べることもありました。
図書費・学用品費	1000	円	現地での授業に使用した折り紙や画用紙など
携帯・インターネット費	5500	円	エージェン特おすすめの eSIM を利用しました。
現地通学費	5500	円	バスで通学 (研修先まで 45 分)
教養娯楽費	0	円	
被服費	0	円	
雑費	1000	円	爪切りとリップクリーム
その他	241000	円	例: 現地の観光、Uber、お土産など
<b>合計</b>	<b>274000</b>	<b>円</b>	

渡航準備について

- 1) 現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか**

現金の用意方法: 空港での両替

その他用意したもの:  クレジットカード  デビットカード・キャッシュパスポート

- 2) どの方法での支払いが役に立ったか等があれば記載してください**

基本クレジットカードが使えたのでクレジットカードを利用しました。Apple Pay が便利でした。

現地での友達でのお金の貸し借りと、コインランドリーのみ現金を使用しました。

- 3) 現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)は何を用意しましたか。良かった場合は具体的に記載してください。**

留学のプログラムを提供している会社の紹介で NXT Square の国内通話可能・通信無制限プランを利用しました。

通話は利用しませんでした。PC へのテザリングもできて便利でした。

- 4) 日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか**

ルームシューズ、ホストファミリーへのお土産、簡単に食べられる軽食は便利でした。

思ったより寒かったので、もう少しあたたかい服を用意すれば良かったです。

現地情報

- 1) 活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。  
(例: 研修の相談窓口、現地の友人等)**

なし  あり (問題の内容や相談した人等: 保険会社)

特記事項: 重度の腹痛になり、保険会社に連絡しました。丁寧に対応してくれました。

- 2) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?**

外務省のページで調べました。

多くのお金を持ち歩きすぎないことと目に見えるブランド品を使用しないことを心がけました。

- 3) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。**

日本と同じくらい快適に使用できました。

私は使用していませんが、ホームステイ先に Wi-Fi もありました。

滞在形態関連

<b>1) 留学中の滞在先の種類</b>	<b>2) 部屋の形態</b>
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル	<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 2 人)
<b>3) 共有部分</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	

#### 4)感想:(滞在先の感想、これから留学する人のためのアドバイス等)

ホームステイはとほころ文化の違いは感じましたが、すごく優しく受け入れてくれました。  
ホテルステイは相部屋ではあったが、パーソナルスペースは確保されていました。

## プログラムについて

### プログラム参加前について記載してください

#### 1)どのような目的でこのプログラムに申し込みましたか。

4月から就職を控えていたため、このような長期的な渡航は当分の間難しいと考え、最後に挑戦したいと思いました。  
ホームステイをしたことがなかったので、ホームステイのプログラムで探しました。  
大学の授業ではなくインターンというのも、あまり見かけなかったので惹かれました。

#### 2)参加するにあたっての目標はありますか。

色々な考え方を吸収して、多様性を体感して、多角的な視点で考えられるようになりたいです。  
また今後のキャリアビジョンの参考にしたいと考えています。

#### 3)申込時では、どのような業界で働きたいと考えましたか。

就職はIT系ですが、このプログラムでは小学校での研修を希望しました。  
私は教育や福祉に興味があったため、希望しました。  
日本とは異なる教育プログラムを見ることで、どのように性格が形成されていくのかを学びたいです。

## プログラム選択の参考となる点を記載してください

#### 1)どのような業界で実習を行いましたか。

教育・保育業界

#### 2) 主要な実習内容を記載してください。

TKクラス(4-5歳児)の先生のアシスタント  
外で一緒に遊んだり、スナックやランチの手伝いをしたり、トイレに連れて行ったり、次の日の授業準備をしたりと色々なことをさせて  
いただきました。1時間の授業時間も頂けて、折り紙の授業を行いました。

#### 3)業界、仕事内容について、イメージとの違いはありましたか。日本との違いなどを感じた場合は、どのように異なっていると感じましたか。

アメリカの小学校はすごく自由なイメージがありましたが、思ったよりはきちんと教育が行われていたように感じました。  
しかし、授業中に1人ずつ名前を呼ばれて答える場面が多かったり、子供たちの挙手や発言が積極的だったり、学校の教育方針  
や子供たちの性格の違いを感じました。  
ランチの時間にはそれぞれ好きなものを持って、残すことに抵抗がないことも日本と異なると感じました。

#### 4) プログラムや実習内容について、良かった点、悪い点(大変だった点)を記載してください。

子供たちがすごくフレンドリーに受け入れてくれたので、すごく居心地が良かったです。  
異文化や日本とは異なる教育に触れることで、価値観の形成され方を目の当たりにしました。  
私は教育専攻ではなかったため、子供たちの自主性と教育の両立や成長スピードの異なる子供たちへの対応などに悩んでしま  
ったので、もっと教育について学んでから参加すればよかったかなと思いました。

#### 5) プログラム参加の成果等を記載してください。

子供たちのために何ができるか、何をすべきなのかを考えて行動する力が身についたと思います。  
様々なバックグラウンドを持つ子供たちと関わることで多様性への理解も深まったと感じています。  
自分自身の将来を考えるきっかけにもなってとても良い機会でした。

## 英語力／コミュニケーションについて

1) 申込時の英語スコアを記載してください。

TOEIC 765 点

2) 渡航前に語学力向上に向け、どのような取り組みを行いましたか。

特にホームステイで必要になるような日常英語や教育で使われる単語などを調べておきました。  
エージェントからも研修に出てくるのが予想される単語リストみたいなものを頂けました。

3) 実習／ホームステイでのコミュニケーションや英語力の向上について、工夫したこと、成果などを自由に記載してください。

ホームステイではなるべくリビングにすることを心がけました。  
会話中はなんとか自分の力で話すようにして、スマホなどをなるべく使わないように意識しました。  
実習は子供たちにたくさん話しかけるようにしました。  
子供たち側からも話しかけてくれるようになってリスニングも少し慣れたと思います。

## 異文化体験について

1) 日本とは異なると感じた、印象に残る体験があれば紹介してください。

食文化は日本と大きく異なっていると感じました。  
ホストファミリーの家では野菜がほとんど出ず、チキンやバーガー、パンやピザなど、すごくアメリカンでした。  
また実習で子供たちのランチはビュッフェ形式だったのですが、たくさん取って、少しだけ食べて、残ったものは捨てていて、日本のもったいない文化とは正反対だなと感じました。  
教育という面では、個人が尊重されていて、協調を重視する日本とは異なる文化でした。  
誕生日の子がいた日には先生がその子に紙の王冠を作って渡していたり、バレンタインではみんなでお菓子やおもちゃを交換していたりと、お祝い文化が盛んだなと感じました。

## 留学体験記

研修や生活全般、今後の学生生活への抱負等、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

研修はこの先経験することができないであろうとても貴重な時間でした。  
ホームステイは食生活で体調を崩した日もありましたが、現地の文化を全身で感じることができ、1ヶ月弱という短い期間でしたが多くの学びがありました。  
現地で友達は来年日本に来てくれるらしいので、また会えるのも楽しみです、英語を学習し続けるモチベーションになりました。  
私は学部4年で4月から就職するので学生生活はあと1ヶ月ほどで終わりですが、この研修は自分自身を見つめ直すとても良い機会でした。  
いつもと違う場所で色々な人と話すことで、自分の好き嫌いや得意不得意、譲れない価値観など、自分のことをより知ることができたと感じています。

# 国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

研修名	Global Career Program
-----	-----------------------

留学費用項目 (申込時の料金は除く)	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	31701 円	
図書費・学用品費	2000 円	
携帯・インターネット費	5000 円	
現地通学費	6340 円	(研修先まで 40分)
教養娯楽費	33286 円	
被服費	7925 円	
雑費	6340 円	
その他	0 円	例:
合計	92592 円	

渡航準備について

- 1) 現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか  
現金の用意方法: 現金は準備しませんでした  
その他用意したもの:  クレジットカード  デビットカード・キャッシュパスポート
- 2) どの方法での支払いが役に立ったか等があれば記載してください  
クレジットなどキャッシュレスの方法がアメリカでは広く使われていたため、カードでの支払いが役に立ちました。
- 3) 現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)は何を用意しましたか。良かった場合は具体的に記載してください。  
韓国アプリ、ロケビをダウンロードしました。
- 4) 日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか  
タオル

現地情報

- 1) 活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。  
(例: 研修の相談窓口、現地の友人等)  
 なし  あり (問題の内容や相談した人等: )  
特記事項:
- 2) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?  
盗難に会うことが多いとインターン先から注意され、財布を手持ちではなくちゃんとかばんの中に入れて閉めたりするなど、気をつけました。
- 3) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。  
よかったです。

滞在形態関連

1) 留学中の滞在先の種類 <input type="checkbox"/> 寮・アパート <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル	2) 部屋の形態 <input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 人)
3) 共有部分 <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	

**4)感想:(滞在先の感想、これから留学する人のためのアドバイス等)**

家族みんなが仲良くしてくれて、とても過ごしやすかったです。心地いいホームステイでした。

**プログラムについて**

**プログラム参加前について記載してください**

**1)どのような目的でこのプログラムに申し込みましたか。**

新たなスキル(動画編集)を身につけることができました。よくなかった点は特になかったんですが、9時から5時までずっと仕事をすることが少し大変でした。

**2)課外プログラムについて**

プログラムのみで LA を観光することができ、英語に挑戦するきっかけとなったのでとてもいい経験でした。

**3)現地での生活に関すること**

物価が高いので少し負担になります。行く前にバイトを頑張って貯金するべきだと思います。

**プログラム選択の参考となる点を記載してください**

**1)どのような業界で実習を行いましたか。**

英語学校

**2) 主要な実習内容を記載してください。**

SNS マーケティング

**3)業界、仕事内容について、イメージとの違いはありましたか。日本との違いなどを感じた場合は、どのように異なっていると感じましたか。**

日本に比べたら職場の雰囲気が明るくてゆるいです。仕事のスピードも日本に比べると遅いです。

**4) プログラムや実習内容について、良かった点、悪い点(大変だった点)を記載してください。**

いろんな人々と英語で会話することができたことがよかったです

**5) プログラム参加の成果等を記載してください。**

英語能力の向上、SNS マーケティング能力

## 英語力／コミュニケーションについて

1) 申込時の英語スコアを記載してください。

TOEIC 925

2) 渡航前に語学力向上に向け、どのような取り組みを行いましたか。

英語のドラマや映画をみました。

3) 実習／ホームステイでのコミュニケーションや英語力の向上について、工夫したこと、成果などを自由に記載してください。

毎回ホストファミリーでご飯を食べる時、自分から色々な話をするように頑張りました。そして、失敗を恐れないことを大事にしました。

## 異文化体験について

1) 日本とは異なると感じた、印象に残る体験があれば紹介してください。

街を歩いていたら、知らない人とみんな挨拶をします。そこで終わらず、簡単な会話もすることがアメリカでは自然です。

## 留学体験記

研修や生活全般、今後の学生生活への抱負等、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

私は研修前、アメリカでの生活に対する憧れという軽い気持ちで留学を決めました。しかし、その決断を後悔したことは一度もありません。インターン中、大人の方々から「若いうちにやりたいことはすぐ挑戦すべきだ」とよく言われました。私はその言葉を実行し、かけがえない経験を得ることができました。この決断は将来の夢にも大きな影響を与え、より広い世界を見るきっかけになりました。これからも恐れず挑戦し続けたいです。後輩には、お金を理由にチャンスを諦めないでほしいと伝えたいです。

# 国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

研修名	アメリカ・グローバルキャリアプログラム
-----	---------------------

留学費用項目 (申込時の料金は除く)	かかった費用 (円換算)	備考 特記事項があれば記入してください。
食費	25000 円	
図書費・学用品費	0 円	
携帯・インターネット費	4000 円	
現地通学費	10000 円	(研修先まで 60 分)
教養娯楽費	0 円	
被服費	0 円	
雑費	3000 円	
その他	150000 円	例:おみやげ、観光、交通費
<b>合計</b>	<b>192000 円</b>	

渡航準備について

- 1) 現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか

現金の用意方法: 事前に換金  
 その他用意したもの:  クレジットカード  デビットカード・キャッシュパスポート

- 2) どの方法での支払いが役に立ったか等があれば記載してください

クレジットカードがあれば基本どこでも支払えますが、友達との割り勘時などに現金も便利でした。

- 3) 現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)は何を用意しましたか。良かった場合は具体的に記載してください。

ESIM です。SIM を実際に取り出す必要もなく、サポートセンターもとても親切だったため何も問題はありませんでした。

- 4) 日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか

向こうは水筒文化なので、水筒は持っていくと節約もできてよかったです。準備した方がよかったものはカイロです。この時期は温暖なロサンゼルスでもかなり気温変化が激しく、たまにくる寒さがかなりきつかったです。

現地情報

- 1) 活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。  
(例: 研修の相談窓口、現地の友人等)

なし  あり (問題の内容や相談した人等: )  
 特記事項:

- 2) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

外務省のページに事前に登録し、メールを頻繁にチェックしていました。犯罪には特に巻き込まれなかったです。

- 3) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

特に問題はありませんでした。

滞在形態関連

1) 留学中の滞在先の種類	2) 部屋の形態
<input type="checkbox"/> 寮・アパート <input checked="" type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル	<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 人)
3) 共有部分	
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)	

**4)感想:(滞在先の感想、これから留学する人のためのアドバイス等)**

日本からのおみやげを持っていくとかなり会話の種になるのでおすすめです。また、私のホームステイ先は日本の食文化にかなり興味があったようで、何か一つ日本料理をふるまえるようにしておけばよかったと思いました。

**プログラムについて**

**プログラム参加前について記載してください**

**1)どのような目的でこのプログラムに申し込みましたか。**

少しでも海外の人と会話する感覚をつかみたかったのとホームステイを学生のうちに経験してみたかったから。

**2)参加するにあたっての目標はありますか。**

日常的に英語を会話で使う機会がほとんどない環境から一歩踏み出し、実際に英語を使って人と意思疎通ができる力を身につけること。

**3)申込時では、どのような業界で働きたいと考えましたか。**

メーカー、IT業界

**プログラム選択の参考となる点を記載してください**

**1)どのような業界で実習を行いましたか。**

英語の語学学校

**2) 主要な実習内容を記載してください。**

学校で使用する動画の企画・撮影・編集  
インフルエンサーマーケティング  
SNSマーケティングなど

**3)業界、仕事内容について、イメージとの違いはありましたか。日本との違いなどを感じた場合は、どのように異なっていると感じましたか。**

日本でも塾や教育関連のインターンで働いていますが、それらと比較して特に感じた違いは、新しいことを取り入れることに対する抵抗がほとんどない点です。現地では、自分たち学生の意見にも積極的に耳を傾け、それを取り入れようとする姿勢がありました。また、常により良い環境や仕組みを目指して改善に向けて行動している様子がとても印象的でした。

**4) プログラムや実習内容について、良かった点、悪い点(大変だった点)を記載してください。**

よかった点は、海外で働くまでのプロセスや実際に働くこととどのようなことが必要で何が大変なのかなどの解像度がとても上がった点です。悪かった点は、日本人の方が経営されている語学学校だったため、自分で機会を作り出せない、英語が話せなかったことです。

**5) プログラム参加の成果等を記載してください。**

現地で出会った人々の多くは、自分の人生の目的やビジョンを明確に持っており、そのために海外という環境で挑戦しているように感じられ、そこから自分は将来どのような人生を送りたいのか、どのような社会に貢献したいのかという視点を持つことの重要性を感じられたことがとても大きな成果だと感じました。また、日々ホームステイで生活を送ったことで、英語でのコミュニケーションにおいては、言語そのものだけでなく、相手の目を見て話すこと、身振り手振りを使うこと、ゆっくりとはっきり話すことなどの会話の姿勢が、英語でのコミュニケーションを円滑にするために、非常に重要であることを学ぶことができました。

## 英語力／コミュニケーションについて

1) 申込時の英語スコアを記載してください。

TOEIC⇒690点  
英検2級

2) 渡航前に語学力向上に向け、どのような取り組みを行いましたか。

耳を鍛えるためにシャドーイングだけ行っていました。

3) 実習／ホームステイでのコミュニケーションや英語力の向上について、工夫したこと、成果などを自由に記載してください。

毎日、自分で言いたかったのに言えなかったことをノートに書きだしていました。そうすると、フレーズ自体が脳に記憶されるので、完璧とはいかずとも前日より言い回しのフレーズが増えたような気がしていました。

## 異文化体験について

1) 日本とは異なると感じた、印象に残る体験があれば紹介してください。

日本とは異なると感じた点として特に印象に残っているのは、公共交通機関の不便さです。ロサンゼルスは典型的な車社会であり、多くの人が自家用車で移動しています。しかし、留学生である私たちは車を自由に使うことができず、タクシーも料金が高いため、移動手段としては公共交通機関に頼らざるを得ませんでした。

しかし、実際に利用してみると、日本と比べてバスや電車の本数が非常に少なく、移動には多くの時間がかかると感じました。また、運賃が安いこともあり、車内や駅にはホームレスの方も多く、日本とは雰囲気が大きく異なっていると感じました。日本であれば一時間ほどで到着できる距離でも、乗り換えや待ち時間の関係で三～四時間かかることもあり、移動の大変さを実感しました。

## 留学体験記

研修や生活全般、今後の学生生活への抱負等、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

留学を検討している後輩の皆さんには、ぜひホームステイをおすすめしたいです。慣れない環境の中で生活するため、ホームシックになったりつらいと感じたりする場面もあると思います。しかし、それも含めて非常に貴重な経験になりますし、日常生活の中で英語を必ず使う環境に身を置くことで、自分自身を大きく成長させることができると感じました。

また、インターンシップ型のプログラムにもぜひ挑戦してほしいと思います。実際に現地で働いている人の姿を間近で見ることができると、将来海外で働くことのイメージをより具体的に持つことができます。働く環境や仕事の進め方を知ることで解像度が高まり、現地でのコネクションを築く機会にもなります。さらに、現地での生活の仕方を知ることができるため、自分が海外での生活や仕事に向いているのかどうかを考える良い機会ですし、少しでも海外で働くことに興味がある人にとっては、挑戦して損のない経験だと思います。